

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第71回 ビジネス文書実務検定試験 (5.11.26)

第2級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- フォントの種類は明朝体とすること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

第71回 ビジネス文書実務検定試験 (5.11.26)

第2級 速度部門問題 (制限時間10分)

昨年、アートを生成する新しいプログラムが発表され、世界中で	30
注目されている。言葉や文章の入力だけで、人工知能が画像を作成	60
する技術のことであり、画像生成AIといわれる。これを使用すれ	90
ば、誰でも簡単にプロ並みの画像が作り出せるという。	116
このプログラムは、膨大な絵や写真、それに関連する言葉を学習	146
している。人が描きたい絵の条件を入力すると、集めた情報から、	176
人工知能がイメージに近いものを選定して生成する仕組みだ。さら	206
に詳細な条件を追加すれば、よりイメージに近づく。	231
しかし、技術の進歩に対して、法や制度などの整備が遅れている	261
という指摘もある。例えば、学習のためのデータは、著作者の許可	291
なく収集されているのが現状だ。新しく生み出されたものが、既存	321
の作品の著作権を侵害している場合もある。	342
今年になり、文部科学省から生成AIの活用について、暫定的な	372
ガイドラインが発表された。使用者が情報モラルを身に付ける前か	402
ら、自由に使うのは適切でないとしている。定めたルールを理解し	432
て正しく活用することで、芸術はさらに発展していこう。	460